

# 3-18 レジリエンスな多品目多段階生産在庫システムにおける リスク評価指標 $AVaR$ と許可値による最適化

António Oliveira Nzinga  
René 研究室

1815029 川口晏璃

## 1. はじめに

近年では、市場ニーズの多様化・個性化によりたくさんの種類の製品やそのバリエーションが増え、顧客が製品仕様をカスタマイズできるようになっている。これにより、納入リードタイムは短くなり製品ごとの受注量の変動が大きく、需要の不確実性が増大している。

本研究では、一般的な製造業に対して、多品目多段階生産在庫システムを考え、需要量のリスクをアベレージ・バリュー・アット・リスク (Average Value-at-Risk:  $AVaR$ ) で捉え、ゲーム理論の許可値を用いてリスクを配分し、最適な生産在庫システムを提案する。

## 2. 多品目多段階生産在庫システム

## 3. レジリエンスな生産計画

## 4. 提案手法

## 5. 実験結果ならびに考察

## 6. おわりに

## 参考文献